

㊦ いちのみや 議会だより

祝 令和8年 一宮町成人式



20歳の祝典 おめでとう!

「関連記事 P16」
撮影：Sea Side Page

第198号
2026.2

町のホームページで議会だより
や議会の録画中継、会議録等を見ることが出来ます。
<https://www.town.ichinomiya.chiba.jp>



2P～4P

5P

6P

7P～15P

- 令和6年度決算を認定
- 定例会で決まったこと
- 議案審議賛否一覧
- 一般質問



現場踏査「町道1-7号線」

10月27日・28日に委員会を開催し、現場踏査を、史跡案内看板、望洋公園、町道1-7号線の3箇所実施しました。

ここでは、委員会での質疑・回答の一部をお伝えします。

また、町に対して2つの要望をしました。

決算審査特別委員会 報告

法人町民税の増額要因は。

質疑・回答

委員長	大橋 照雄
副委員長	小安 博之
委員	袴田 忍
委員	森 佐衛
委員	鶴沢 清永
委員	藤井 幸恵

問 コロナが収束し景気が回復していることにより、企業収益が増加したことが主な要因である。

答 令和6年度は3,885万6,353円である。減収分の75%が地方交付税措置の対象である。

問 空き家実態調査とは。

答 空き家等対策計画策



現場踏査「望洋公園設備更新事業」

問 ふるさと納税による町の減収額は。

答 令和6年度は3,885万6,353円である。減収分の75%が地方交付税措置の対象である。

問 学童保育の民間委託料は、当初予算に対して決算額が増えているが、増額の要因は。

答 放課後児童健全育成事業委託料は、当初予算は2,610万円。夏休み期間の教室増設や人件費の増により、決算額は3,27万5,100円増の2,937万5,100円となった。



2. 改訂が予定されている公共施設等の個別施設計画、総合管理計画について、各施設の状態を良く精査し、昨今の物価上昇も十分反映した中で、実行性の高い計画の作成を求める。



1. いちのみや保育所の一時保育受入れ拡充など、町民の需要に対応できる体制整備を図るとともに、町内民営保育園に対して、一時保育拡充に係る支援策の検討を要望する。

委員会からの要望事項

1. 企業版ふるさと納税の増額について研究・努力することを望む。

2. 学童保育について、受入れ時間延長等の対策を望む。

3. 学校の給食室について、暑い時期の環境改善に努めることを望む。

前年度の要望に対する回答

1. 企業版ふるさと納税の増額について研究・努力することを望む。

2. 学童保育について、受入れ時間延長等の対策を望む。

3. 学校の給食室について、暑い時期の環境改善に努めることを望む。

問 令和7年度予算において、スポットクーラーを導入し、更に給食スタッフの空調服を購入した。引き続き、学校給食室での環境改善に努めていく。

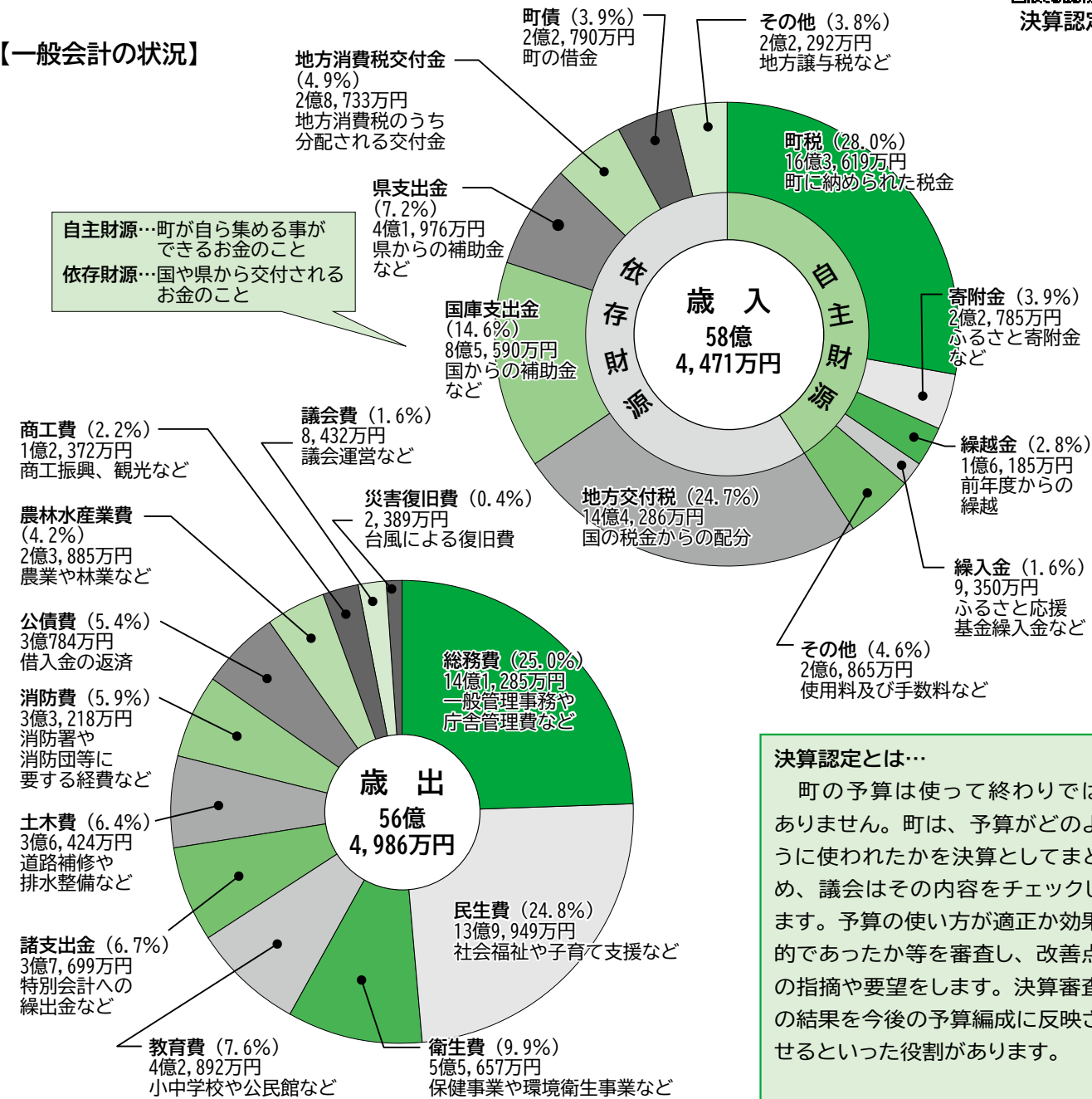
令和6年度決算を認定

9月議会において付託された決算審査特別委員会を2日間にわたり開催し、令和6年度決算を審査しました。その後、本会議で委員長報告を行い、討論・採決の上、各会計とも認定されました。



決算認定

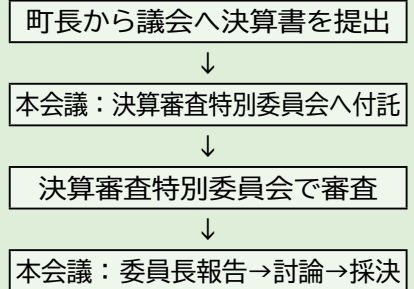
【一般会計の状況】



決算認定とは...

町の予算は使って終わりではありません。町は、予算がどのように使われたかを決算としてまとめ、議会はその内容をチェックします。予算の使い方が適正か効果的であったか等を審査し、改善点の指摘や要望をします。決算審査の結果を今後の予算編成に反映させるといった役割があります。

～決算認定の流れ～



【特別会計の状況】

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引
国民健康保険事業	13 億 9,480 万円	13 億 2,759 万円	6,721 万円
介護保険	11 億 1,513 万円	10 億 9,239 万円	2,274 万円
後期高齢者医療	2 億 1,234 万円	2 億 1,102 万円	132 万円

【農業集落排水事業会計】

	収入決算額	支出決算額	収入支出差引
収益的収支	1 億 6,317 万円	1 億 5,067 万円	1,250 万円
資本的収支	5 億 6,283 万円	5 億 5,839 万円	444 万円

定例会で決まったこと

令和7年第4回一宮町定例議会は、12月9日に開催されました。

議案は専決処分の承認のほか、条例の一部改正、補正予算などがあり、原案どおり可決しました。

審議結果の一覧は、6ページに掲載しているほか、右記のQRコードから本会議の様子を動画で公開しています。

ここでは議案の一部を紹介します。



12/9定例会



迷惑防止条例の一部改正（議案第3号）

騒音等の近隣トラブルを防ぐことを目的に、主に2点を努力義務として加える改正を行いました。

- ①営業者等の常駐
- ②標識の設置



反対 大橋照雄議員

今回の改正内容では不十分だと考え反対する。

GSSセンター背面急傾斜地崩落対策工事請負契約の一部変更（議案第5号）

斜面の安定化のために実施する緑化吹付の工法を変更するもの。

反対 大橋照雄議員

設計の段階で不十分な点があったのではないかと考え反対する。

補正予算を可決（議案第8号）～どこに使われるの？～

一般会計の補正予算（第5次）は、歳入歳出に1億5,846万4千円を追加し、予算総額が64億7,052万円となりました。ここでは、主な事業を紹介します。

まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委託料 1,211万1千円

令和9年度からの第3期総合戦略策定に係る経費



複合施設整備事業 1,042万7千円

町の複合施設を整備するため、設計に必要な測量や地質調査等に係る経費

物価高対応子育て応援手当支給事業

4,174万2千円

高校3年生までの子ども1人当たり2万円を支給する子ども応援手当に係る経費

こどもコミュニティプレイス開設準備費 278万7千円

旧いちのみや保育所に子どもたちの居場所として、子どもコミュニティプレイスを開設するための経費



※現在の見守り型自習室

補正予算とは…

当初に決めた年間予算を、年度途中で必要に応じて見直し、追加や変更を行うものです。

災害対応や物価高騰対策などの当初予算に計上されていないものに柔軟に対応するため、編成されます。

予算を補正する場合は、議会に提出し議決を経なければなりません。

決算認定 議員による討論

行政サービスは幅広く多岐にわたるので、より分かりやすい会計経理を行うために、それぞれの事業により、一般会計・特別会計・公営企業会計に分けています。各会計の決算を認定するかしないのか、討論がありました。



一般会計：町税や国・県支出金等の収入をもとに、町の基本的な行政サービスを行う会計

特別会計：特定の収入のもと、特定の目的の事業を行う会計

公営企業会計：民間企業と同じ方法で収支の状況を明確にすることを目的とした会計

一般会計

歳入総額 58億4,471万円（前年度比6.3%増）

歳出総額 56億4,986万円（前年度比5.8%増）

反対 舩場博敏議員

物価高騰等、町民の生活が一層苦しくなっている中、暮らしを応援する対策が求められていた。しかし、子育て支援に繋がる学校給食費の完全無償化や地方消費税交付金を活用した国保税の軽減措置などが実施されなかった。引き続き住民要望実現の町政執行を強く求め、反対する。

賛成 大橋照雄議員

新たに放課後児童健全育成事業や津波避難広報システム整備事業が実施され、町民生活の福祉向上や安全性に寄与する取組みが展開された。歳入歳出のバランスは適切に管理されており、町行政運営の健全性が認められる。

介護保険特別会計

歳入総額 11億1,513万円（前年度比0.2%増）

歳出総額 10億9,239万円（前年度比1.2%増）

反対 舩場博敏議員

年金生活者は年金額をマクロ経済スライドにより抑えられ、生活が厳しい状況である。また、訪問介護の基本報酬引き下げにより、事業所廃業が増加し介護サービスに深刻な影響を及ぼしている。介護制度が本来の目的を果たせるよう改善を求め、反対する。

賛成 袴田忍議員

町が長年続けてきたけんこう運動教室等の介護予防事業により、要介護認定率は低く抑えられている。また、各種相談窓口である地域包括支援センターは、地域における介護支援体制の向上に繋がっている。介護保険事業の安定的な運営とサービスの一層の充実に向けた努力や成果を評価する。

国民健康保険事業特別会計

歳入総額 13億9,480万円（前年度比6.1%減）

歳出総額 13億2,759万円（前年度比5.4%減）

反対 舩場博敏議員

県は令和6年度を初年度とする第2次国保運営方針を示し、保険料水準の統一を進めているが、構造的な危機打開策には繋がらない。国保が住民の医療と暮らしを守る制度に戻るよう強く求め、反対する。

賛成 藤井幸恵議員

健全な運営確保のため、個別相談等による収納率向上を図っている。また、特定健診や保健指導などにより加入者の健康増進を図り、医療費の抑制に努めている。さらに、新たな取組である保険税18歳以下均等割減免は、子育て世帯の負担軽減に資する施策であり、町民の負担軽減と安心の提供につながると考える。

後期高齢者医療特別会計

歳入総額 2億1,234万円（前年度比10.6%増）

歳出総額 2億1,102万円（前年度比10.0%増）

反対 舩場博敏議員

令和6年度の1人当たり年間保険料が大きく値上った。徴収方法は多くの人が年金から天引きされる特別徴収であり、厳しい生活実態を訴える場がない。高齢者の暮らしや声が一番届く市町村から、以前の老人保健法の制度に戻すことを要求すべきであり反対する。

賛成 大橋照雄議員

運営は、県内全市町村で構成する広域連合が主体であり、町は保険料の徴収や各種申請・届出等の窓口業務を行い、被保険者の利便性確保を図っている。広域連合との連携により、地域で安心して医療を受けられる制度体制に努めており、適正と認められる。

ここが聞きたい 町の考えを問う 8人の議員が一般質問

一般質問は、町政全般に関する疑問や町の考えを問うものです。
※ここでは、質問と答弁を要約した内容で掲載しております。
詳細は、町のホームページから議会会議録（3月掲載予定）または録画中継でご覧いただけます。

坪場博敏 議員 **P12**
①難聴高齢者対策について
②病児保育について
③米問題について

大橋照雄 議員 **P11**
①老老介護対策について
②市兵衛堀水路の工事について

宇佐美信幸 議員 **P10**
①民泊・簡易宿所の実情と関連問題について
②ふるさと納税を活用した町経済の強化について

川城茂樹 議員 **P9**
①公共施設改修に伴う財政計画の現状と給食室建築事業の進捗状況について

篠瀬寛樹 議員 **P8**
①第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略について
②にぎわい創設について

鵜沢一男 議員 **P14**
①高齢者の見守り及び相談体制について

袴田 忍 議員 **P13**
①道路交通法一部改正に関する住民への周知について
②高齢者の健康・安全確保の対策について

藤井幸恵 議員 **P15**
①公園整備について



議会の様子（録画）を公開しています
各議員のQRコードを読み取ると、一般質問の動画をご覧いただけます。

議会の地域活動報告(令和7年10月～12月)

【町の議会・監査】		【各団体の議会・会議】		【各種行事】	【その他】
10月8日	第3回議会報編集委員会	10月20日	長生都市広域市町村圏組合議会視察研修（10/20～10/21）	10月3日	起工式（仮称）西消防署庁舎建設工事
10月14日	議員行政視察研修（10/14～10/15）	10月27日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会運営委員会	10月5日	一宮町ボランティア福祉フェスティバル
10月20日	例月出納検査	11月7日	千葉県後期高齢者医療広域連合第2回定例会	10月7日	中学生議会
10月27日	決算審査特別委員会（10/27～10/28）	11月18日	長生都市広域市町村圏組合議会全員協議会	10月18日	一宮小学校 秋季大運動会
11月20日	例月出納検査	11月20日	長生都市広域市町村圏組合議会運営委員会	10月19日	いすみ市市制施行20周年記念式典
12月2日	議会運営委員会 議会議員全体会議 第1回議会報編集委員会	21日	千葉県町村議会議長会第2回定例会 千葉県町村議会議長会・副議長研修会	10月25日	東浪見小学校 秋季大運動会
12月9日	第4回議会定例会	12月2日	長生都市負担金審議特別委員会	11月1日	一宮町農林商工祭
12月11日	第2回議会報編集委員会			11月8日	上総一宮児童作品展表彰式
12月22日	例月出納検査				

長野県原村・南箕輪村を視察

令和6年度決算を審査しました。

12/9定例会の日程や議事などを協議する委員会です。

「議会だより」を作成している委員会です。

議会の活動に関心を持っていただけるよう、議長や議員が出席した主な会議や行事を紹介しています。

議案の審議結果

【賛成：○ 反対：× 欠席：欠 退席：退】
※議長は採決に加わりません。

議案番号	議案・概要 (議案名は一部省略してます。)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	議長
		議決結果	篠瀬寛樹	宇佐美信幸	藤井幸恵	川城茂樹	大橋照雄	小林正満	鵜沢清永	鵜沢一男	小安博之	吉野繁徳	森佐衛	坪場博敏	袴田忍	小関義明
承認第1号	令和7年度一般会計補正予算（第4次）の専決処分 …歳入歳出それぞれ151万6千円を追加し、予算総額を63億1,205万6千円とするもの（PCB廃棄物処理運搬委託料等）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	－
認定第1号	令和6年度一般会計歳入歳出決算認定 【※詳細はP2～4へ】	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	－
認定第2号	令和6年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	－
認定第3号	令和6年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	－
認定第4号	令和6年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	－
認定第5号	令和6年度農業集落排水事業会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	－
報告第1号	損害賠償の額の決定及び和解に係る専決処分の報告 …草刈り作業中に起きた物損事故について、損害賠償額を決定し和解したとの報告	－	－	－	－	－	－	－	－	－	欠	－	－	－	－	－
議案第1号	一宮町議会議員及び一宮町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例 …公職選挙法施行令の改正に伴い、町議会議員及び町長選挙における選挙用のビラやポスターの作成に係る公費負担額の単価を改正するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	－
議案第2号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 …「農業振興地域整備促進協議会委員」に対する報酬を新たに定めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	－
議案第3号	一宮町迷惑防止条例の一部を改正する条例 …民泊等宿泊施設の利用客による騒音等の近隣トラブルを防ぐことを目的に、努力義務を加えるため、改正するもの	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	欠	○	○	○	○	－
議案第4号	一宮町立小中学校タブレット端末等の物品購入契約締結 …GIGAスクール構想第2期に伴い、町立小中学校の児童生徒等が使用するタブレット端末やタッチペン等を更新するため物品購入契約を締結するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	－
議案第5号	一宮町GSSセンター背面急傾斜地崩落対策工事請負契約の一部変更 …斜面の安定化のために実施する緑化吹付の工法等を変更するもの	可決	退	○	○	○	×	×	○	○	欠	○	○	○	○	－
議案第6号	原地区農業集落排水処理施設改修工事請負契約の一部変更 …新たに止水作業を要したこと等により、事業費や工期を変更するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	－
議案第7号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議 …千葉県市町村総合事務組合の組織団体数の減少・共同処理する事務の一部廃止・組合規約の変更をするため協議するため議決を求めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	－
議案第8号	令和7年度一般会計補正予算（第5次） …歳入歳出それぞれ1億5,846万4千円を追加し、予算総額を64億7,052万円とするもの 【※詳細はP5へ】	可決	○	○	○	○	×	×	○	×	欠	○	○	○	○	－
議案第9号	令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3次） …歳入歳出それぞれ1,813万円を追加し、予算総額を13億8,875万1千円とするもの（高額療養費、保険税還付金の増等）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	－
議案第10号	令和7年度介護保険特別会計補正予算（第3次） …歳入歳出それぞれ5,495万3千円を追加し、予算総額を11億6,445万6千円とするもの（認定者数の増加に伴う居宅介護サービス給付費等の増）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	－
議案第11号	令和7年度農業集落排水事業会計補正予算（第1次） …収益的収支の支出を245万4千円増額の1億3,011万円とする。資本的収支の収入を1億9,922万4千円減額の4億3,359万9千円とし、支出を1億9,920万6千円減額の4億3,637万5千円とする。（原地区農業集落排水処理施設改修工事に伴う汚泥処分委託料の増等）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	－
同意案第1号	一宮町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること …高師一雄氏の選任につき、議会の同意を求めるもの	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	－



川城 茂樹 議員



公共施設改修

給食室建築事業の進捗状況は

答 現施設の改善を優先



問 町の公共施設改修事業について伺う。

① 一宮町公共施設等総合管理計画は令和4年3月に更新された。一方で、公共施設改修に伴う財政計画は度々更新されており、各施設の完成時期が不透明である。それぞれの計画の整合性を伺う。

② 学校給食施設は、現段階で、完成が何年後か見通しが立っていない。なぜ、検討委員会を立ち上げ、設計や用地確保などを進めないのか。私は、少子化による生徒数減少などの要因から、町単独の給食施設の必要性には否定的な立場である。

町は、いつ検討委員会を設置し、いつまでに給食施設を完成させるか、見解を伺う。

総務課長

① 公共施設等総合管理計画は、公共施設全体を最適化する視点から、投資時期を分散・平準化することで、財政破綻を回避し、持続可能な行政運営を実現するための計画である。財政環境が大きく変化の中で、適切なタイミングで財政計画を更新していくことが、健全な行政運営である。

教育長

② 給食施設は、新築や抜本的な改修に係る事業費が非常に大きく、現段階で具体的な財源確保の目途が立っていない。そのため、教育委員会としては、まずは既存施設を改善し、調理環境や衛生管理水準を着実に向上させていくことに重点を置く方針である。

なお、財源の見通しや建設手法、建設時期の目途が立っていないことから、現段階で検討委員会を設置する計画はない。

一般質問とは…

～議会で町民の声を届ける大切な場～

一般質問とは、議員が町政について自由なテーマで町に質問できる機会のことです。

町民の皆さんからの声や要望をもとに、「こんな課題があるのでは？」と町に問いかけ、改善を求めます。

町民と行政をつなぐ、とても大事なやりとりです。



～議会をもっと身近に～
議会の傍聴・インターネット中継のご案内

町議会では、どなたでも自由に議会の傍聴いただけます。また、議会の様子をより多くの方にご覧いただけるよう、インターネットによるライブ中継を行っています。議員の質疑や発言の様子をリアルタイムで配信しており、ご自宅や外出先でもご視聴いただけます。

ぜひ町議会の活動に関心を持っていただき、議会運営にご理解とご協力をお願いいたします。

次回の議会定例会は、3月3日（火）
午前9時からの予定です。



録画中継

まち・ひと・しごと創生総合戦略

成果と評価、第3期構想は

答 目標達成に向け、引き続き努力

篠瀬 寛樹 議員



問 町の総合戦略について、以下を伺う。

① 第2期総合戦略（令和4年度～8年度）のこれまでの成果と現状評価

② 目標達成に向け、令和8年度（最終年度）の予算編成方針と重点施策

③ 第3期総合戦略（令和9年度～13年度）策定の構想

※まち・ひと・しごと・創生総合戦略とは
町における人口の現状と将来展望を示した「人口ビジョン」と、それを実現するための目標や施策の方針をまとめた計画。

企画課長

① 一宮町まち・ひと・しごと創生有識者会議にて、検証報告を議論し、結果をホームページで公表している。達成出来ない施策もあるが、目標達成に向け、引き続き努力する。

② 暮らしの安全確保が重点施策となる見込みである。GISセンターへの防災備蓄倉庫建設など、町民の安全確保に直結する事業を検討している。

③ 将来の人口ビジョンを設定し、地域の課題解決に向けた取組方法を示す計画となるよう作成を進めている。各担当課と協議しながら取り組んでいく。

各種イベント

継続するための実効的な支援を

答 支える仕組みづくりを模索

問 町には、様々な地域の伝統行事やイベントがあり、地域住民や各種職員の協力により運営されてきた。しかし、働き方改革により、職員が勤務時間外に地域イベントに参加する際には、厳格な管理が求められる、公務の延長として参加することが難しくなっている。その結果、業務外参加は任意かつ個人の責任とされ、町は制度的に支援しにくい状況が生じ、持続可能な地域のにぎわいづくりは困難な時代に入ってきている。

町として、地域に根ざしたイベントに対し、財政的支援だけでなく、人的体制の支援や制度設計の見直しを含めた、より実効的な支援策を講じていくべきと考えるが、見解を伺う。

総務課長 イベント等の開催は、年々厳しい状況になっている。町主催のイベントは振替休日や時間外手当で対応しているが、働き方改革などの影響もあり、休日の職員動員は困難な状況である。

花火大会をはじめ、盆踊りなど既存のイベントを継続していくため、町と地域住民が協力し合い、持続的に地域全体でイベントや交流活動を支える仕組みづくりを模索していく。





大橋 照雄 議員



市兵衛堀水路

工事の進め方に問題はないか

答 安全面に十分注意し、進めていく



※市兵衛堀水路

問 江戸時代に掘られた用水路（市兵衛堀）が陥没し、堀が庭先を通る町民の命に関わる問題として対策が求められた。

令和3年の事業開始から5年近くが経過し、多額の予算が使われたにも関わらず、工事は終わることなく現在に至る。そこで次の点を伺う。

① 改修工事は契約解除となり、未だに危険な状態が放置されている。契約解除の理由は何か。

② 危険面の見落としはなかったのか。また、今後の対応について伺う。

都市環境課長

① 令和3年度から翌年度にかけて調査測量及び設計業務を実施し、令和5年度に工事を発注。その後、地元住民総意による工法変更の意見を受け、現在の市兵衛堀を活用する方法で工事に着手した。

しかし、作業を進める中で、経過年数等から陥没事故に対する懸念が生じ、対応策を協議したが、別の改修方法を検討すべきとの判断に至ったため、契約解除としたもの。

② 陥没地点周辺の内部を調査し、良好であったため、施工可能と判断した。その後、埼玉県八潮市で発生した陥没事故を踏まえ、市兵衛堀についても経過年数等から、より慎重に安全面を検討する必要があるものであり、いずれの判断も妥当であったと考える。

今後進める改修工事も、安全面には十分注意し、早期完成を目指していく。

民泊等問題

地域制限等の検討は

答 直接的規制は困難



宇佐美 信幸 議員

問 民泊施設および簡易宿所の数は急速に拡大しており、それに伴う騒音やごみ出し等の問題により、住民の生活に支障をきたす事例が報告されていることは、既知のとおりである。

そこで、現状と対策に関して、次の点を伺う。

① 現在、町内の民泊施設および簡易宿所の数は、それぞれの程度あるのか。

② 迷惑防止条例の制定後、当該問題に関する問合せは何件か。また、対象となった施設数は何軒か。

③ 観光振興と住民生活の調和を図るため、民泊施設・簡易宿所等の宿泊施設の地域制限や施設数の上限設定を行う考えはあるか。



② 令和5年12月以降、騒音等の迷惑行為に関する相談は70件あった。

また、対象となった施設は17施設であり、特定の2施設に関しては、繰り返し相談が寄せられている状況である。

③ 営業区域の制限は、法令により町が独自に行うことは認められていない。過去の判例でも、権限のない自治体が独自に区域を定めた条例は無効とされている。

また、施設数の制限は、憲法22条の「職業選択・営業の自由」に抵触するおそれがあるため、適当ではないと判断している。

しかし、都市計画等のように、区域を定め一律に制限する間接的な手段については、排除はせず慎重に検討したいと考える。

ふるさと納税

地域商社の設立は

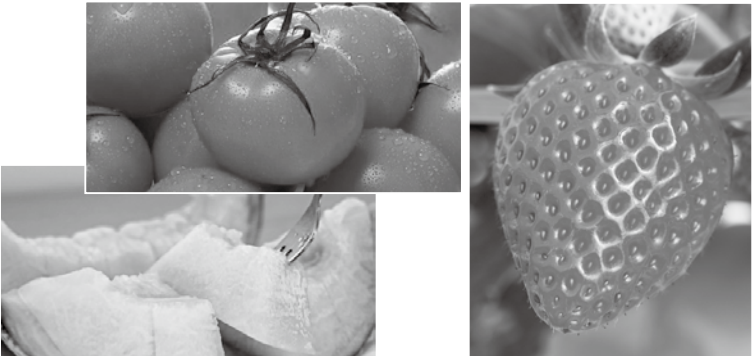
答 情報収取に努める

問 継続的な税収増加に向け、以下の点を伺う。

① 現在の課題をどのように認識しているか。

② 地域商社のような組織を設立、または既存団体と連携してマーケティング機能を強化する考えはあるか。

③ 事業者や若者、移住者などを巻き込み、商品開発や販促を行う場を設ける意向はあるか。



老老介護

町の対策は

答 支援策の拡充を進める

問 近年、全国的に老老介護を苦にした事件が発生していることを憂慮している。高齢者同士の介護疲れにより、精神的・身体的な負担が限界に達した結果が要因の一部と考えられる。

こうした状況を踏まえ、町で行っている老老介護世帯への支援策と予防を目的とした取組について伺う。

今後は、ケアマネージャーや関係機関との連携強化により、支援が必要な世帯の早期把握・支援の仕組みを充実させる。

また、移動支援や出張介護予防教室など集いの場の拡充を通じて、社会的孤立を減らし、地域で支え合う仕組みづくりを進めていく。



※こんな質問もありました

- ・避難所の乳幼児・ペット同伴対策について
- ・世界サーフィン保護区認定について



袴田 忍 議員

道路交通法一部改正

住民周知は

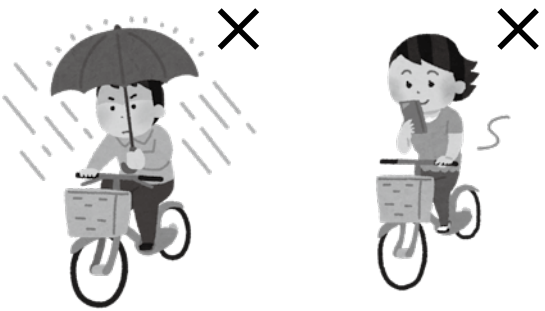
答 関係機関と連携を図り周知していく



問 令和8年4月1日に施行される道路交通法一部改正（自転車に対する交通反則通告制度）は、住民に十分な周知がされていない。改正により、反則金が発生する違反行為は、誰もが理解できる方法で周知すべきであるが、町の対策を伺う。

都市環境課長 16歳以上の自転車運転者に対する交通反則通告制度が開始される。これは、自転車運転中にスマホや傘などを手にした「ながら運転」をはじめ、信号無視や通行区分違反など合計113種類の交通違反が対象となるもので、違反行為をした者には、反則金の納付が通告される制度である。

既にホームページや街頭啓発で周知しているが、警察など関係機関とも連携した上で、広報紙への掲載やポスター掲示など、更なる取組を進めていく。



※「交通反則通告制度（青切符）」とは
自転車の交通違反に対して、取締りが導入される制度。113種類の反則行為が対象となり、反則金が発生します。

（反則行為の一部）

- ・携帯電話使用
- ・傘差し運転
- ・信号無視
- ・交通区分違反（右側通行や歩道通行など）
- ・夜間の無灯火運転

高齢者支援

健康・安全確保の対策は

答 見守り体制の強化に努める

問 高齢者世帯が生活するうえで、健康と安全確保が課題となっている。介護保険制度の知識不足や防災・防犯への不安を抱えている高齢者が多いと聞く。そこで伺う。

① 介護保険に含まれない保険外サービスを利用する高齢者は多いか。

② 地域包括支援センターへの相談は多いか。

③ 高齢者見守りは十分に機能しているか。

福祉健康課長 ① 保険外サービスは、利用者と事業者が個別に契約するため、町では利用者数を把握することができない。

② 地域包括支援ネットワーク協定事業者が異変に気付いた時、地域包括支援センターへ連絡する仕組みを整えており、親族への連絡や訪問による安否確認を行っている。また、緊急通報装置の設置や民生委員の訪問、配食サービスなどの見守りも強化している。

今後は、地域の集いの場を通じて交流を促進し、孤立防止と支え合いの仕組みづくりにも取り組んでいく。

加齢性難聴

町の対応策は

答 早期受診の重要性を周知



塚場 博敏 議員



問 高齢化社会が進む中で、難聴高齢者への支援が徐々に重要になっている。

加齢性難聴の症状は、突発的なものや徐々に進行するケースなど様々である。補聴器を購入したくても、値段が高く我慢してしまう事もあると聞く。

加齢性難聴への認識と県内自治体で購入助成が広まっている中で、町の対応について伺う。

福祉健康課長 難聴は会話に支障をきたし、社会的に孤立するなど、難聴高齢者への支援は重要な課題であると認識している。

広報12月号に「耳の聞こえについて」の簡易的なチェックリストを掲載した。これにより、医療機関への早期受診につながっていく。

また、町には補聴器購入への助成制度はないが、国や県、その他自治体を注視しながら、検討していく。

病児保育

郡市内で実施を

答 実施は困難、償還払いを検討したい

問 白子町の酒井医院が病児保育を終了したが、支障はないか。関係機関と協議し、郡市内で実施できる方策を検討すべきだと思うが、町長の考えを伺う。

子育て支援課長 これまで酒井医院と外房こどもクリニック（いすみ市）に病児

保育を委託していた。しかし、酒井医院での病児保育が終了し、郡市内に病児保育実施の医療機関が無くなり、これまでも他の機関に打診したが、実施できていない。

今後は、病後児保育も視野に入れると共に、県内医療機関を利用した際の償還

払いの補助が出来るよう検討する。

※「病児保育」とは病気の回復期には至っていないが、症状の急変が認められない子を一時的に預かるサービス。

※「病後児保育」とは、回復期にあるが、集団での保育が難しい状態の子を一時的に預かるサービス。



合的に重なり、起きたものと考える。

国や県の動向を踏まえ、経営安定化に向けた支援制度の情報提供を強化する。また、高温耐性品種への転換やスマート農業導入など経営安定や需要拡大への取組を支援していく。



町の改善策は

米騒動

答 経営安定に向けた取組を支援

問 令和の米騒動では、スーパーから米が消える米不足問題が起き、異常高値が続く中、前政権は備蓄米の放出や米増産に施策を変えた。ところが、政権が変わるや一転、米の減産だと言ふ。消費者は物価高騰に苦しみ、米生産者は政府の

方針転換に混乱している。町長は、この米問題について、どこが問題でどう改善方向を求めるのか、認識と対応を伺う。

産業観光課長 米不足は天候、農家数や作付面積の減少、消費動向の変化など複



藤井 幸恵 議員



公園整備

声がカタチになる協議会設置へ

答 ふるさと納税を活用

都市環境課長 所管課が異なる公園や広場等について、一元化した考えのもと今後の在り方や整備方針を協議するため、今年度、協議会を設置する。

問 令和6年3月議会で公園整備に関する質問をした。その際、「今後、公園整備の検討委員会を設置する」「そこで公園の在り方について協議し、決まった事を実行する仕組みを作りたい」との答弁があった。公園は、子どもたちの遊び場としてだけでなく、健康増進、町の景観、自然環境の保全、防災など、住民の皆様の憩いの場として広く親しまれ活用されている。利用者の声を反映できる仕組みづくり、特に未来ある子ども達、子育て世代のニーズをしっかりと受け止めていただきたい。そこで、現在の進捗状況を伺う。



町長 財源として、ふるさと納税の使途目的・公園整備の推進へと寄せられた寄附金を活用する。

この協議会では、それぞれの設置目的や公園の特徴、統廃合も含めた中で協議し、その上で、充実すべき遊具や休憩施設など、整備方針についても協議していく。また、協議結果は、今後の町の予算編成に反映していく。

議会行政視察研修報告

「移住・子育て支援」をテーマに10月14日（火）長野県原村、15日（水）は長野県南箕輪村へ行政視察に伺いました。

原村は田舎暮らし推進係を設置しており、移住促進や空き家の利活用、公共交通などの取組を行っています。特に、移住促進では、移住体験の環境整備や田舎暮らし案内人等の人材活用の手法を学びました。

南箕輪村は子どもの窓口一元化に取組み、ファミリーサポートセンターや病児・病後児保育事業など子育て支援には欠かせないサービスを幅広く行っており、子育て支援充実への背景や施策について伺いました。

【藤井 幸恵 記】

行政視察とは…

他自治体等の先進的な施策や取組を学び、今後の議会活動や政策立案に役立てる活動です。

特に、原村とは災害協定を結んでいることもあり、直接村長・職員の皆様にお会いして話ができしたのは、大変有意義に感じました。全国的に、少子高齢化・人口減少が課題となっている中、両村ともその課題と向き合い、成果を出しています。一宮町でできることを取り入れ、今後の町の政策や議員活動に活かしていきたいと思います。



原村



南箕輪村

高齢者への対応

見守り・相談体制は

答 見守り体制の強化に努める



鵜沢 一男 議員



問 急速な高齢化により、独居の高齢者や介護を一人で行っている方など、サポートが必要な人は、今後増えていくと考えられる。こうした方々は、地域から孤立しやすい状況にある。そこで、改めて地域の誰もが見守りに関わる意識を持つことが大切だと考える。地域の見守り活動には、地域住民や民間事業者などによる「緩やかな見守り」、民生委員や住民ボランティア等が行う「担当による見守り」、支援拒否や虐待等の困難な事例に専門機関が対応する「専門的な見守り」の3つがある。異変に早期に気づき、命を守る仕組みである「見守り」は、高齢者が安心して生活していくうえでの基盤となるものである。そこで以下の見解を伺う。

① 見守り体制構築推進のための、町民への周知・意識向上について。

② 民生委員・児童委員、自治会長・区長、住民ボランティア等に対する活動支援について。

福祉健康課長 ① 地域支援ネットワークなど「緩やかな見守り」を含む、多層的な見守り体制の整備を進めている。見守りのすそ野を広げていくためには、住民への周知と意識向上が不可欠である。そのため、今後も広報紙やホームページ、地域包括支援センター等を通じて、日常的な気づきや声かけが自然に行われる地域となるよう、情報発信などの取組を進める。

② 地域の見守り体制を維持、強化するうえで、見守り活動に携わっていただいている方々への支援は重要であると考ええる。今後も、必要な情報の提供や地域包括支援センターとの情報交換や連絡の機会を充実させ、相談しやすい体制の整備に努める。

高齢者と家族の身近な相談窓口
すまいるサポートセンター
(一宮町地域包括支援センター)

すまいるサポートセンターは、高齢者の皆様が、住み慣れた地域で安心して生活できるように支援を行う相談窓口です。介護をはじめ福祉、医療などさまざまな面から支える地域の拠点として一宮町保健センターに設置されています。相談は無料です。
お気軽にご相談ください。

一人暮らしで
今後が心配…
財産管理に自信
がなくなった
親に介護してほしい
が、どうしたらいい
か…

誰に相談したらいいの
かからない
引っ越してきたばかりで
友人がいない。地域活
動に参加したい
近所の高齢者が虐待を
受けているみたいけど…

「こんなとき」は…
すまいるサポートセンターへご相談ください。
保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員が対応します。
TEL:40-1055

こんな仕事をしています

お気軽にご相談ください	みなさんの権利を守ります
●介護に関する相談、健康づくりに関する相談などお気軽にご相談ください。 ●必要なサービスや制度の紹介などを行います。	●財産の管理に関すること。高齢者の虐待防止や早期発見に関することなど、高齢者の権利を守ります。 ●権利擁護に関する制度の紹介や関係機関との連携などを行います。
介護予防プランを作成します	高齢者が暮らしやすい地域づくりに取り組みます
●介護が必要な状態にならないように、健康づくりや介護予防を支援します。 ●生活機能が低下している人、要支援1・2と認定された方の自立に向けたサービス利用を支援します。	●役場や医療機関、介護保険事業所、地域の民生委員・児童委員、社会福祉協議会などと協力し、高齢者が暮らしやすい地域づくりに取り組みます。 ●地域の方々と連携して、高齢者の支援に努めます。

「地域包括支援センター」は、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう介護・福祉・医療など様々な面から支える拠点として一宮町保健センターに設置されています。介護に関する相談以外にも、家族や近隣に暮らす高齢者に関する相談も受けています。必要な情報やサービス、適切な機関につなぎ、継続して支援しています。

表紙紹介

1月11日(日)に、令和8年一宮町成人式～20歳の祝典～が開催されました。
20歳おめでとうございます！



発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
発行日：2026年2月4日
〒299-4396
千葉県長生郡一宮町一宮2457
電話 0475(42)1421(直)

12月議会が終わりました。
令和7年を振り返ってみます
と、物価高、米騒動、日本各地
での熊被害、大阪・関西万博、
参議院選挙、初の女性総理誕生、
戦後80年…。などなど、様々な
出来事がありました。皆様は、
どんな年でしたでしょうか。私
は、とても自分の未熟さ・至ら
なさを痛感する年でした。です
がせめて、そこから学び、少し
でも現状の課題を解決できる手
助けができればと感じます。
できないことをできる、とい
う魔法は使えません。愚直でも、
日々の積み重ねがいつか実を結
ぶと信じています。
令和8年、皆様にとって素敵
な年になりますように。

編集後記

藤井幸恵記